



ゆくて遥かに

令和2年10月19日(月)

第129号

長野県松本深志高等学校長

研究授業、続々行われる(10月14日~16日)

教員にはライフステージに応じた節目の研修が、いくつか用意されています。初任者研修、5年経験者研修、10年経験者研修、キャリアアップ研修(中堅教員)等、法定のものや県独自のものなど位置づけは様々ですが、「教育は人なり」、すべての研修は一人ひとりの教員の資質向上が主たる目的です。14日には本校数学科教員のキャリアアップ研修の一環として、研究授業が実施さ

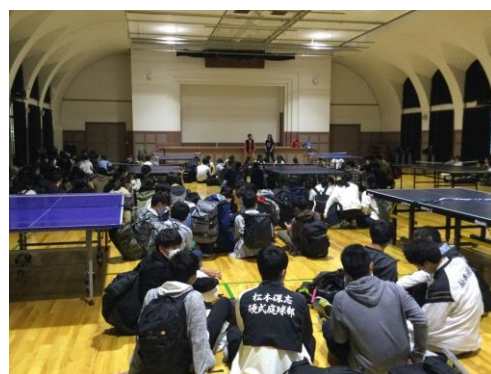


れました。3年理系の数学Ⅲ、単元は発展的内容が含まれる微分方程式です。難しい単元でしたが、生徒はよく食らいついていました。また現在、7名の教育実習生が実習中で、仕上げの研究授業も連日のように行われています。さらに今週は、初任者研修の研究授業も予定されています。教員の専門性と人間力を高められるように、そして生徒が授業を通して生き生きと学べるように、こうした機会も大事にしていきたいと思ひます。

一斉郷友会(9月14日)

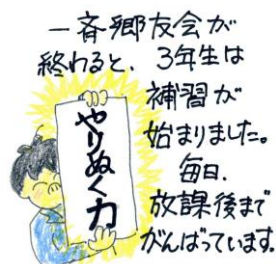
14日の放課後、一斉郷友会が行われ新会長が選ばれました。郷友会の沿革について、生徒手帳には次のように書かれています。

「郷友会とは我が深志の生徒が、各郷土を母体とし、各々の出身地域、出身中学校を主たる範囲として誕生した団体のことをいうのである。が、それらは一度に全部出来たのではなく、極めて自然発生的に、先輩、後輩の友誼的、親睦的な雰囲気の中からいつからともなく形成されてきたものなのである。この自然発生的にできたというところに我々は意義を認めたい。即ち、旧制松中時代



大所帯の附属中郷友会、会場は講堂です

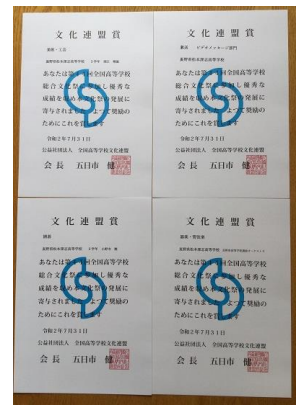
に松中生はその連帯感、協同意識などが非常に旺盛であり、その強烈な意識がいつとはなしに団体を形成するに至ったのである。それは当時の松中生の性格を浮き彫りにしているだけでなく、郷友会の基本的性格をも表しているものではないか」郷友会の意義や目的として、自分たちで企画・運営した諸行事を通して会員相互の親睦を図る中で、上級生が下級生の高校生活の手助けをしたり、自治の



精神を向上させたりすることが挙げられています。新入生歓迎コンパ、試胆会、夜行軍、とんぼ祭(灯ろう作りや寸劇)、合唱コンクールへの参加等、現在は行われていない行事もありますが、部活動や生徒会活動と同様、学年を超えた活動ができる大事な機会を生む可能性を持っていると思ひます。活性化を期待します。

生徒の活躍をいくつか(10月7日)

以前お伝えしましたが、今年の全国高等学校総合文化祭（こうち総文）はリモートによる開催となりました。本校からは、アカシア会、放送委員会、音楽部弦楽班、棋道部囲碁班が出場予定でしたが、囲碁は対局が行われず参加はなし、その他はウェブによる参加となりました。全国高文連より表彰状が届きましたので、7日に校長室で各自に手渡しました。また、「第21回長野県高等学校文芸コンクール」の詩部門で、2年の瀧澤さんの作品が見事最優秀賞に輝きました。この他、散文部門で3年の桑島くんの作品が佳作に、文芸部誌部門で文学部の「城門」が佳作に選ばれています。さらに「第34回全国短歌フォーラム in 塩尻」の一般の部で、1年の藤森くんの作品が優秀賞に選ばれました。それぞれの活躍を喜びたいと思います。



学校×KDDI 共創プロジェクト（10月8日）

8日の放課後、KDDIの担当者と生徒代表と職員の三者が一堂に会しての初の打ち合わせが行われました。HPのコンセプトを「深志らしさ」として、生徒自らが深志の魅力を発信していきたいとの意気込みが、改めて生徒たちの口から聞かれました。エイブルデザインの協力も得られることが決まっており、これから生徒のアイデアがどのように具体化されていくのか、探究的な学びの場としての展開がとても楽しみです。「深志らしさ」とは何かを言語化していく必要がありますね。ターゲットは中学生。



その他の話題をいくつか

★ 先々週行われた全校クラスマッチ、運動協議会が示した感染症対策の中には、「応援はマスク着用の上、拍手のみで行う」「ビブスの貸し出しはせず、クラスTシャツ等のクラスで統一した色の服を着る」「円陣、ハイタッチ、掛け声、ハグや握手を禁止する」といったものがあり、服装や応援グッズにもクラスによって様々な工夫が凝らされていました。制限のある状況下でも、楽しく充実したクラスマッチにしようという心意気がいいと思います。



★ 7日の信濃毎日新聞に、特撮ヒーロー研究会のことが大きく取り上げられていました。今年、同好会から部に昇格した特撮研。伝統的に学芸協議会の活動が盛んな本校ですが、特撮研は発足から今年で12年と、歴史こそ浅いですが、その活動は近年異彩を放っています。深志の多様性の一つの証でもありますね。



今週の予定（通常授業、中学生対象授業公開）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
19	月	学年会	
20	火		中高校長代表者会
21	水	職員会 放送試験	校長会将来像研究専門委員会
22	木	人権教育（3年）	KDDI 共創打ち合わせ
23	金	一斉委員会	
24	土	授業公開 22回生特別講義（1年）	22回生卒業50周年 高校生プレゼン大会
25	日	模試（1年）	
26	月	学年会	